ニッケル化合物の管理濃度の見直しの留意点(論点)

- 1 水溶性とする範囲の考え方について
- 2 ニッケル化合物の水溶性判定の方法としてクエン酸アンモニウム溶液を用いた方法があるが、多種多様なニッケル化合物がある中で、この方法以外に、どのような方法が考えられるか。
- 3 単一のニッケル化合物のみを取り扱う場合の当該判定の要否について
- 4 ニッケル化合物の粒度分布とリスクとの関係について
- 5 管理濃度の値の設定方法について